

製品ライフサイクルを管理



データをコントロール

設計データをほんの数秒で探し出せるとしたらどうですか？
デジタル プロトタイプの情報を経済中のチーム メンバーと共有するだけでなく、いつ、誰が設計を変更したのかも分かります。

目次

ワークグループ向けデータ管理	3
データの検索と再利用	4
リビジョン コントロール	5
リリースおよびエンジニアリング プロセスの管理	6
簡単な管理と設定	7
ビジネス システムとの統合および外部とのコラボレーション	8
Autodesk Vault 製品ラインナップ	9



Image courtesy of Vimek AB.

オートデスクのデジタル プロトタイプ ソリューションの一つである、データ管理ソフトウェア Autodesk® Vault ファミリーでは、デジタルの設計データおよびドキュメントのすべてを追跡できます。データを一元的に保管および管理でき、チームメンバーはデジタル プロトタイプを迅速に作成、共有、再利用できます。Autodesk® Vault Workgroup、Autodesk® Vault Professional、Autodesk® Vault Office の各ライナナップを使用することで、ファイルの追跡だけでなく、革新的な設計の作成により時間を短縮することができます。

チームの連携

チームベースの設計で生産性を高めましょう。設計データを危険にさらすことなく、他のメンバーと密接に連携しながら作業を進めることができます。マルチ ユーザー対応機能により、設計データへのアクセスをコントロールできるため、管理者から設計者、デザイナーまで、ワークグループの全メンバーが設計プロセスに参加することができます。デジタル プロトタイプの関連データの追跡と管理が、安全かつ一元化された場所で可能になります。Vault 製品ファミリーはオートデスクの設計アプリケーションに統合されています。そのため、コンセプトから製造まで、正確なデータ管理が簡単かつ迅速に行えます。

生産性の向上

データの再利用および手戻りを最小限にするためのツールによって、製品をより短期間で開発できます。複雑なモデルまたは図面をゼロから作成するのではなく、似通ったデジタル プロトタイプを新規設計の土台として利用できます。検索内容の保存機能やショートカットによって高速なデータ検索が可能なら、生産性向上ツールにより、ユーザはアプリケーション固有のリンクを切断することなく設計ファイルを操作できます。また、データ整理ツールは、複数のファイル形式にまたがってインデックス作成とアクセスのコントロールが可能なら、プロパティセットに基づいたデータ共有と検索が向上します。

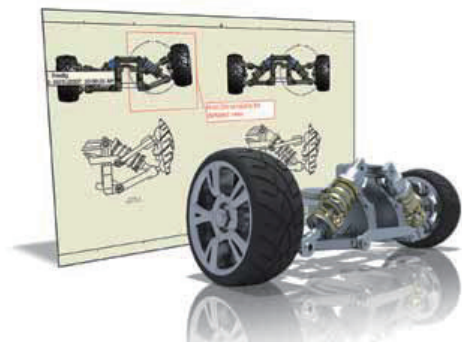
リビジョン コントロール

設計の変更によってワークフローが中断することはありません。設計アプリケーションの中で、設計の再利用をコントロールすることができます。設計コンセプトの履歴を保持できるため、限界に挑戦する自由が得られます。必要であれば、いつでも古いバージョンに戻せます。安全に保管し、リリースし、データのバージョンを追跡できます。また、チーム メンバーには、ファイルの適切なバージョンにのみアクセス権を付与します。Vault Workgroup、Vault Professional、Vault Office があれば、設計および製造工程を通して、デジタル プロトタイプに対する制御を保持することが可能です。

データ管理ツール

主要な設計を整理、管理、追跡する機能やリリース管理プロセスによって開発サイクルを短縮し、設計データに対する投資を最適化します。強化された機能により、次のことが簡単に行えます。

- ワークグループ向けデータ管理
- データの検索と再利用
- 管理と設定
- リビジョン コントロール



ワークグループ向けデータ管理

自然な設計ワークフローを妨げることなく、
チームの生産性を向上します。

オートデスク ソフトウェアとの統合

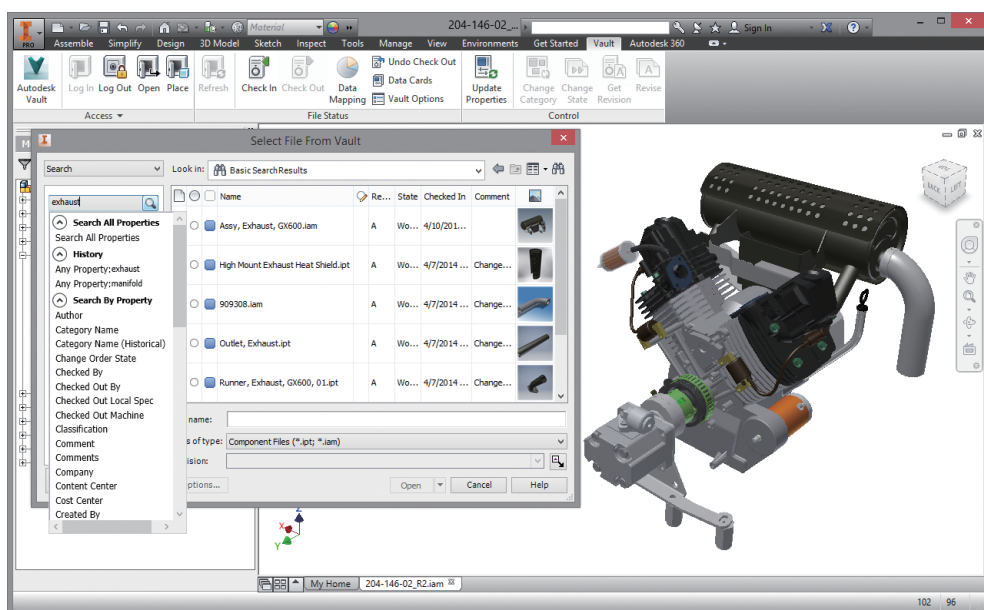
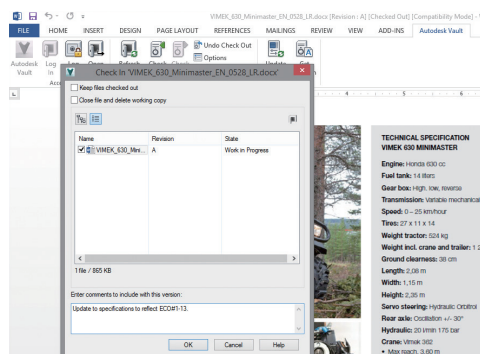
Autodesk Vault ファミリー製品は、Autodesk® Inventor®、AutoCAD® Electrical、AutoCAD® Mechanical、AutoCAD®をはじめとする、30 以上のオートデスク アプリケーションに統合されています。この密な統合により、エンジニアリングから製造まで、デジタル プロトタイプに関連するデータの管理をより容易に行えます。これにより時間を節約し、データの正確性を確保することができます。

コンカレント設計

マルチユーザ環境対応機能により、チーム メンバーは互いのデータを上書きすることなくデジタル プロトタイプの作業を実行できます。チーム メンバーは、変更を加える前に設計をチェックアウトし、作業が完了したらチェック インして戻します。全員が協同して作業ができるため、リソースのバランスをとり、迅速にプロジェクトを完了し、厳しい納期に対応することができます。

Microsoft Office ドキュメントの管理

レポート、スプレッドシート、プレゼンテーション、電子メールでの重要なやり取りをすべて1つ場所で追跡および管理し、それらと関係するプロジェクトファイルや設計ファイルに関連付けることができます。Vault Workgroup、Vault Professional、Vault Office は Microsoft® Word®、Excel®、PowerPoint®、Outlook® に完全に統合されています。



マルチサイト環境での製品開発

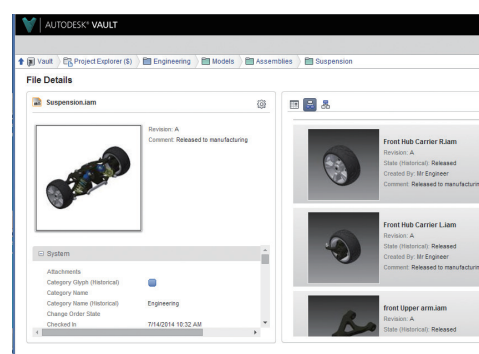
世界のどこにいるチーム メンバーとも簡単に効率よく共同で作業できます。すべてのデータの追跡と管理を安全かつ一元的に行い、作業ファイルを広域ネットワークを通じて共有できます。ファイルの最新リビジョン設計中か確認できるので、世界中のエンジニアは確信を持って設計作業を行うことができます。

大規模なチームの連携

エンジニアリング部門の内外で作成されたファイルを Vault で一元管理することで、すべての情報をまとめることができます。任意の形式で作成された追加の製品ドキュメントを含めることができます（製品の画像、見積もり、仕様書、メンテナンス レポート、操作マニュアル、現場サービスのレポート、組み立てガイド、検査レポート、改修指示書、製品に関するフィードバック レポートなど）。

Web クライアント

Vault は Web アプリケーションを介して使用できるため、製品データにアクセスする必要があるチームメンバーは柔軟にアクセスできます。Web アプリケーションを使用して、設計データやドキュメントの検索、表示、印刷、マークアップに加え、ファイルのチェックイン、チェックアウトや、アイテムおよび BOM の確認が行えます。

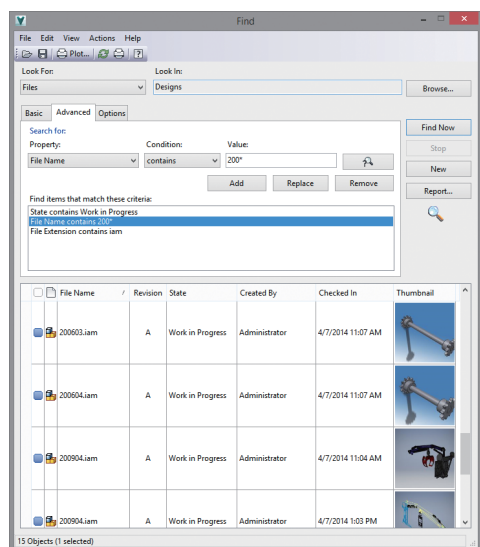


データの検索と再利用

作業を無駄にすることなく、製品の開発時間を短縮します。Vaultによって、デジタル設計データの検索が可能になり、可能な場面で再利用できます。

高速で簡単な検索

検索内容の保存機能やショートカットなど、データの検索と整理のためのさまざまな方法が用意されています。Vault 製品ラインは、情報の検索に必要な時間を最小にします。そのため、データの検索ではなく、設計そのものに時間を割くことができます。



プロパティ管理による、データ整理と検索の向上

プロパティのインデックスを管理し、ファイル タイプをまたがって検索が可能です。設計ファイルに埋め込まれているどのデータをクエリー、フィルタ、データの編成用取得および公開するかを明確に指定できます。データ共有が向上し、プロパティ セットをベースに迅速かつ正確な検索が可能になります。

ファイルの保守のための生産性向上ツール

AutoCAD の外部参照、Autodesk Inventor のファイルの関係性など、アプリケーション固有のリンクを切断することなく、設計ファイルを編集および操作できます。これにより設計データの完全性が確実に保たれます。

【参照先】の確認

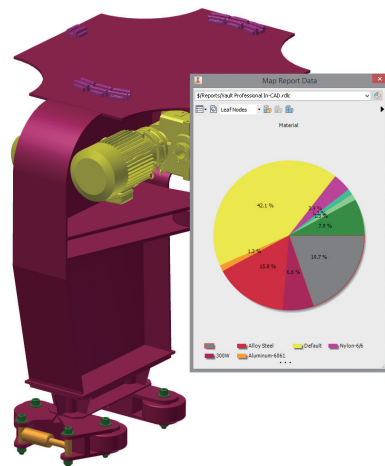
実際に変更を施す前に、設計変更による複数のプロジェクトへの影響を把握しましょう。設計ファイルの関係を追跡し、特定のファイルが各プロジェクトのどこで使用されているかを表示できます。

最大限のデータ再利用

複雑なモデルや図面セットを手作業で再作成したり、複製する必要がなくなり、設計時間を時間単位で短縮できます。Vault 製品ファミリによって、すべての関連ファイルとドキュメントを含む、デジタル プロトタイプをコピーし、新規の設計に使用できます。また、置き換え、再利用、コピー対象のファイルの設定も簡単です。

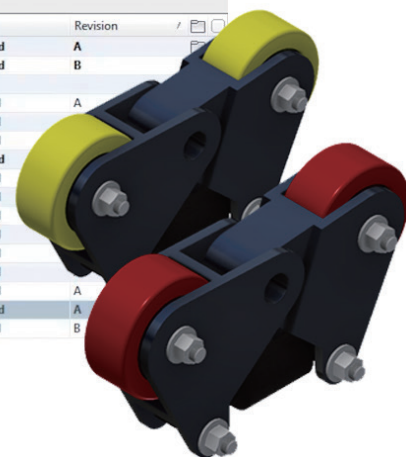
The image shows the Vault interface with a list of files. The table has columns for Name, Id, Count, Action, State, and Revision. The files listed include V2.4 Passenger Seat.iam, ADSK-#####MECH.iam, Valvoline_premium_conventional_MO_..., EHFMB30-D616Y-V4.iam, HCR45A_60_800R_SS_B_PT1_8_Slider.ipt, Pivot Arm - Lower Guide Wheels.ipt, ADSK-#####FITT.ipt, SideWheel Bolts.iam, Spring.ipt, Swingarm 1 - Lower Guide Wheel.ipt, Swingarm 1 - Upper Guide Wheel.ipt, Swingarm 2 - Lower Guide Wheel.ipt, Swingarm 2 - Upper Guide Wheel.ipt, Wheel Holder - Lower Guide Wheels.ipt, ADSK-#####FITT.ipt, and Frame.ipt. The 'Action' column shows 'Copy', 'Remove', and 'Replace' for different files. The 'State' column shows 'Released' for all files. The 'Revision' column shows 'A' and 'B' for different files.

Name	Id	Count	Action	State	Revision
V2.4 Passenger Seat.iam	69	1	Copy	Released	A
ADSK-#####MECH.iam	52	1	Copy	Released	B
Valvoline_premium_conventional_MO_...	85	1	Remove		
EHFMB30-D616Y-V4.iam	70	1		Released	A
HCR45A_60_800R_SS_B_PT1_8_Slider.ipt	71	1		Released	
Pivot Arm - Lower Guide Wheels.ipt	72	1		Released	
ADSK-#####FITT.ipt	73	2	Replace	Released	
SideWheel Bolts.iam	74	1		Released	
Spring.ipt	75	1		Released	
Swingarm 1 - Lower Guide Wheel.ipt	76	1		Released	
Swingarm 1 - Upper Guide Wheel.ipt	77	1		Released	
Swingarm 2 - Lower Guide Wheel.ipt	78	1		Released	
Swingarm 2 - Upper Guide Wheel.ipt	79	1		Released	
Wheel Holder - Lower Guide Wheels.ipt	80	1		Released	A
ADSK-#####FITT.ipt	81	2	Copy	Released	A
Frame.ipt	82	1		Released	B



ビジュアルによるデータ管理

Autodesk Inventor のモデルにデータを直接マッピングすることで、大量のデータも容易に把握できます。現在のライフサイクル ステータス、設計変更のステータス、特定の部品が購入部品か製造部品かなどを確認したり、プロジェクトの要件に関係があるカスタムレポートを作成することができます。



リビジョン コントロール

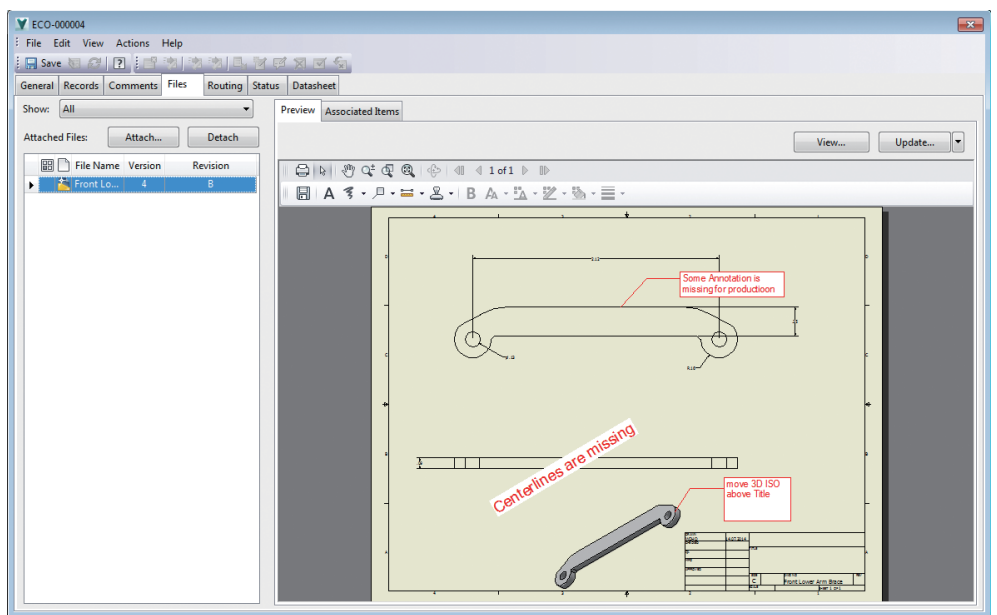
設計アプリケーションの中で、リビジョンをコントロールすることで、変更やバージョンを追跡し、製造および設計のエラーを低減し、サイクル時間を短縮できます。

インタラクティブな設計レビューおよび マークアップ

設計ファイルを軽量のインタラクティブな形式でパブリッシュして、組織全体の CAD ユーザ以外のメンバーもアクセスできるようにすることで、開発プロセスにより多くの関係者が参加できます。設計ファイルをダウンロードして、レビュー、マークアップを行って、エンジニアリング チームと共有できます。これにより、主要関係者や各分野のエキスパートは設計の向上に役立つ見識を提供できるようになり、真のコンカレント エンジニアリング アプローチが促進されます。

直感的なリビジョン管理

データ ファイルのリビジョン履歴を一元的に監査および追跡できます。設計サイクル全体を通じて、ファイルをリリースすることで、安全に管理することができます。変更履歴の追跡により、設計および製造のエラーを低減できます。チームのメンバーは、データの特定のバージョンにのみアクセスが許可されます。

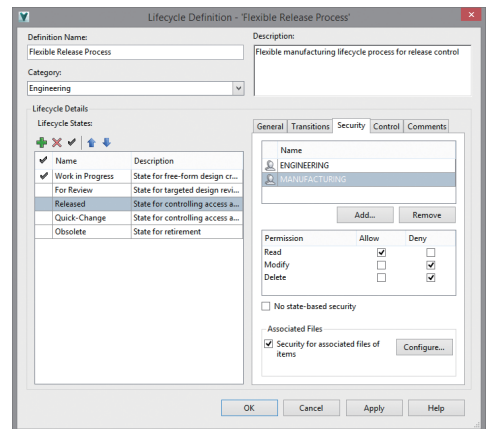


コンセプトから廃棄までの データ セキュリティ管理

ライフサイクルの各段階における設計データの重要な側面を管理して、データのセキュリティをコントロールし、組織の標準を適用することができます。セキュリティ管理を使用すれば、適切なユーザに適切なタイミングで適切なデータにアクセスさせることができます。

設計コンセプトの探求

Vault によって、設計コンセプトの履歴を把握しましょう。アイデアを再利用したり以前のアイデアに戻したりすることで、最終的なデジタル プロトタイプを完成させるまでの時間が短縮されます。ラベルまたはスナップショットの作成により、設計の参照や復元も簡単に実行できます。また、手動でバックアップやコピーを作成する場合に発生する手間やエラー、データの損失も低減されます。



設計データのバッチ印刷用ユーティリティ

すべての管理対象ファイルに対し、印刷またはプロット ジョブを作成、管理、再利用できます。Autodesk Vault Workgroup、Vault Professional、Vault Office は、透かしおよびスタンプを完全にサポートしています。これにより、管理タスクに割く時間が短縮されます。

リリースおよびエンジニアリング プロセスの管理

エンジニアリング プロセスのボトルネックを取り除きましょう。
開発パイプラインにおける、製品のライフサイクル ステータスおよび
変更管理ステータスを追跡、管理、レポートできます。

ライフサイクル ステータス

ファイルやアイテムに [作業中]、[レビュー用]、[リリース済] といったライフサイクル ステータスを適用し、開発プロセスにおける現在の状況に基づいて、アクセス、動作、プロパティをコントロールできます。さまざまなタイプのデータに適用されるカスタムのライフサイクル定義を作成したり、データをあるステータスから別のステータスへと移行させる方法を指定するルールを定義できます。

カテゴリ

プロジェクト データを分類し、類似したオブジェクトのグループに一貫したライフサイクル定義、リビジョンスキーマ、ユーザ定義のプロパティを適用できます (製造部品、購入品アイテム、消耗品、ドキュメントなど)。

設計変更の自動化

設計変更 (ECO) のプロセスを自動化する直感的なグラフィカル ワークフロー インタフェースを使用して、設計変更を管理できます。リリースおよび設計変更管理の標準的プロセスまたは設定可能なプロセスを選択して、コスト増につながるミスを防ぎ、プロセスのボトルネックを排除することができます。

Number	Row Order	Position Number	Quantity	Title (Item, CO)	Revision	State
200313	-	-	-	Gearbox	B	Released
908806	1	1	1	Gear housing	A	Released
203-503	2	2	1	Primary shaft	A	Released
112354	3	3	1	Bearing	A	Released
212333	4	4	1	Sprocket 56T	A	Released
112332	5	5	1	Sprocket 16T	A	Released
212334	6	6	1	Sprocket 45T	A	Released
212335	7	7	1	Sprocket 53T	A	Released
112346	8	8	1	Shaft	A	Released
212390	9	9	1	Shaft	A	Released
212374	10	10	1	Shift controller	A	Released
112352	11	11	1	Reverse pin	A	Released
112340	12	12	1	Lid	A	Released
212707	13	13	1	Sprocket 27T	A	Released
700825	14	15	2	6006 2RS	A	Released
500031	15	16	4	Bearing 6205 2RS	A	Released
500774	16	17	2	Bearing 6002 2RS	A	Released
501072	17	18	1	Screw	A	Released
500543	18	19	2	Locking ring sga 15	A	Released
500008	19	20	11	Locking Ring SGA 25	A	Released
500716	20	21	1	Flat key	A	Released
500714	21	22	1	Flat key	A	Released
500715	22	23	1	Flat key	A	Released

BOM の管理

CAD モデルから直接、正確で完全な製造部品表 (BOM) を作成して管理できます。BOM を完全にコントロールでき、マテリアル、数量、その他の必要な設計のプロパティを簡単に管理できます。

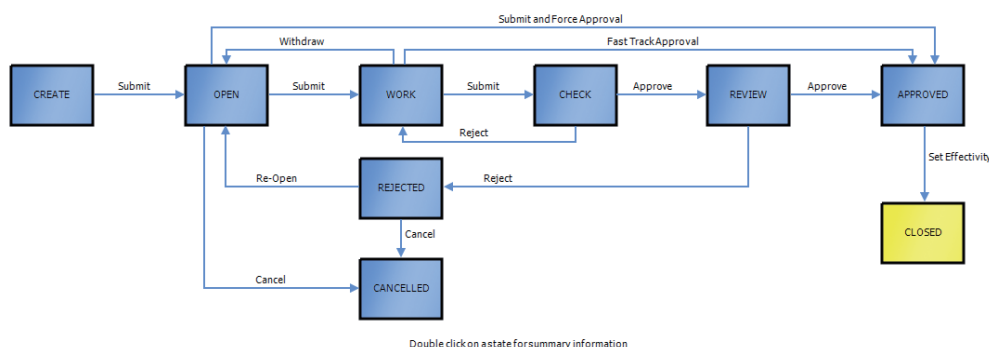
カスタム オブジェクトおよびワークフローの定義

ファイルを使用せずに業務やプロセスのデータを記録できます。カスタム オブジェクトは重要なプロジェクト情報のプレースホルダとして機能します。連絡先

リストなどのシンプルなものから、アセット、タスク、プロセスのグループ分けといった複雑なものまで対応します。

プロジェクト ステータスのレポート

組み込みまたはカスタムのテンプレートを使用してファイル、フォルダ、変更管理に関するレポートを実行し、プロジェクトの現在のステータスを表示できます。既定のレポートには、変更管理のステータス、ファイルやアイテムのライフサイクル ステータス、プロジェクト ダッシュボードが含まれます。



Item Number	Position Number	Quantity	Title	Revision	Release	Status	Latest Release
Side View Sub	-	-	Side View Sub	1	Working	None	True
Sprocket 2 - Lower Guide Wheel	1	1	Sprocket 2 - Lower Guide Wheel	2	Working	None	True
Sprocket 2 - Lower Guide Wheel	2	1	Sprocket 2 - Lower Guide Wheel	2	Working	None	True
Side View Sub	3	2	Side View Sub	2	Working	None	True
Side View Sub	4	1	Side View Sub	2	Working	None	True
40047504-00000	3	4	40047504-00000	1	Released	None	True
40047504-00000	1	1	40047504-00000	1	Released	None	True
40047504-00000	2	2	40047504-00000	1	Released	None	True
40047504-00000	3	1	40047504-00000	1	Released	None	True

簡単な管理と設定

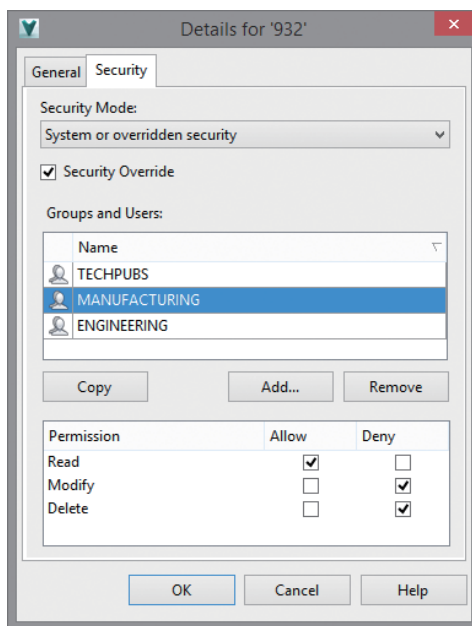
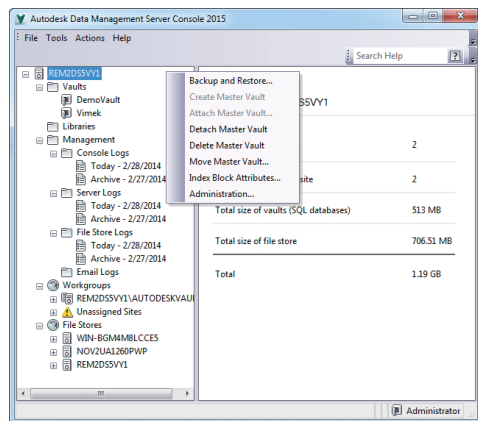
より早く導入することで、効率的なデータ管理による
メリットを得ることができます。

簡単なデータのロード

Autodesk Vault 製品ファミリがあれば、大容量の設計データの迅速なロードおよびドキュメントのサポートは難しいことはありません。Autodesk Inventor および AutoCAD のデータを収集し、分析し、準備し、ロードすることは、簡単かつ手軽な作業です。また、PDF や画像といったフラットファイル データも扱えます。さらに、不足の参照を検出および修復し、重複したファイルを削除できます。

簡単な管理

Vault Workgroup および Vault Professional には、Vault サーバの管理用ツールが搭載されており、アップタイムを最大化できます。直感的な操作が可能な管理ツールによって、IT に関する最小限の知識があればサーバを管理できるようになっています。

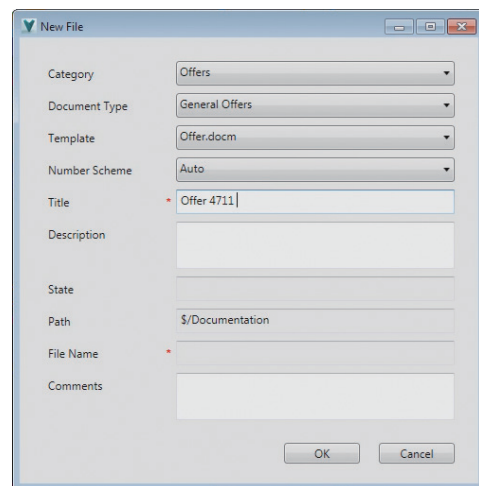


設定可能なセキュリティと アクセス コントロール

データにアクセスできるユーザ、場所、タイミングをコントロールし、設計情報を保護しましょう。フォルダ単位またはファイル単位で設計情報を保護し、ライフサイクルの状態を変更できるユーザ、特定のライフサイクル状態においてファイルにアクセスできるユーザを制限できます。

企業の標準化のサポート

Vault Data Standard は細かい設定なしで Autodesk Inventor、AutoCAD、AutoCAD Mechanical と統合できます。カスタマイズ可能なデータ入力フォームにより、ファイル作成時の標準の適用が可能になり、データ標準への準拠を徹底できます。Vault 製品ファミリによって、ISO 9000 や RoHS といった、標準化の準拠を促進できます。



Active Directory 認証

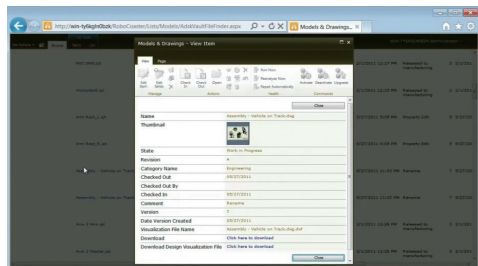
Autodesk Vault 内の既存のグループのメンバーシップおよび権限を保持しつつ、既存の Active Directory アカウントまたはグループをインポートして、ユーザを容易に管理できます。

ビジネス システムとの統合および外部との コラボレーション

エンジニアリング データをメンバー、プロセス、ビジネス システムに
結び付けることができます。

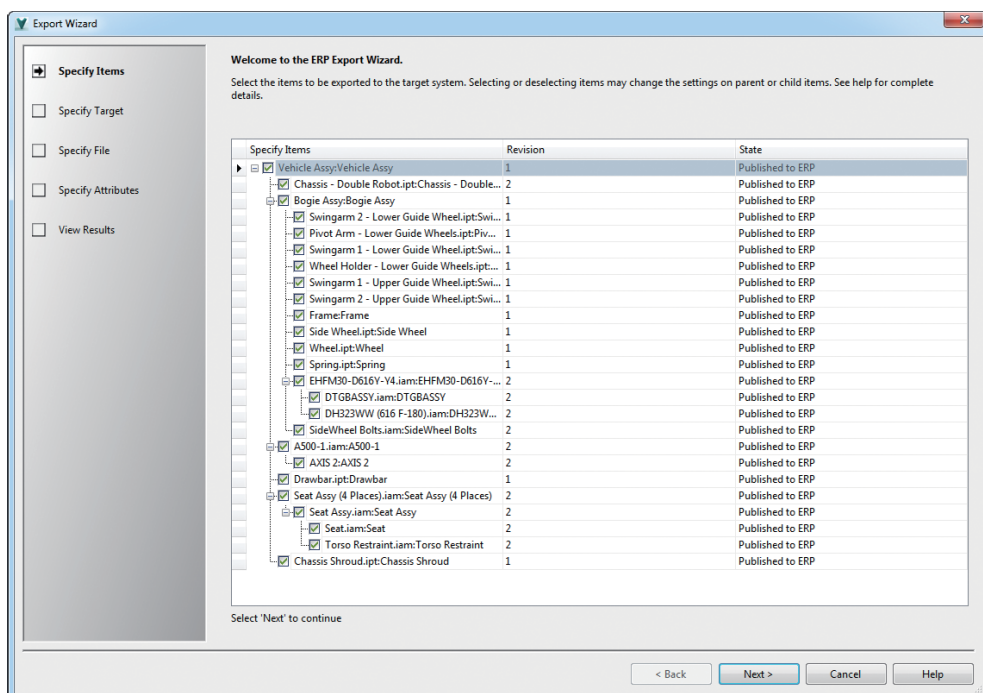
Microsoft SharePoint

Autodesk Vault とコラボレーション ソフトウェア
Microsoft® SharePoint® の統合により、チームの全
員がエンジニアリング データを見ることができます。
SharePoint ワークフローを使用して組織全体で情報
を共有し、幅広いチーム メンバーが Vault に格納さ
れているビジュアル化ファイルを検索、プレビュー、
ダウンロードして、エンジニアリング プロセス (変更
依頼やレビューなど) に参加できます。



Microsoft Outlook

プロジェクトに関する電子メールでの重要なやり取り
を Vault 内で直接保存およびアーカイブできます。電
子メールを手動または自動でチェックインして、Vault
内の ECO やタスクといったプロセスに関連するオプ
ジェクトにリンクできます。



Autodesk PLM 360 (英語版のみ)

Vault を Autodesk® PLM 360 と連携させて、製品
ライフサイクル全体を一元的に管理できます。Vault
からフォルダを新製品導入(NPI)やプロジェクトのワー
クフローにマッピングしたり、PLM 360 内で定義し
たリリースや変更管理のプロセスを使用してファイル
やアイテムのライフサイクル ステータスを制御するこ
とができます。

Jitterbit (英語版のみ)

Jitterbit を統合の構築と管理の中心的なハブとして使
用して、Vault と他の重要なビジネス システムとの間
のリンクを確立できます。ERP、MRP、CRM をはじ
めとする、ほぼすべてのオンプレミスおよびクラウド
アプリケーションに接続できます。

Autodesk Buzzsaw

Autodesk® Subscription を同時に購入すると、Vault
Professional から Autodesk® Buzzsaw® にアクセス
可能になり、ローカル ワークステーション、クラウド、
モバイル デバイスからアクセスできる統合ソリュー
ションを利用できます。Vault の管理者は、Vault と
Buzzsaw のフォルダが同期するように設定できます。

Autodesk Vault製品ラインナップ

オートデスクのデジタル プロトタイプ ソリューションの一つであるデータ管理ソフトウェアAutodesk Vaultを利用すると、設計およびエンジニアリング チームは、プロジェクトに関連する設計データを整理し、変更プロセスを管理し、コストのかさむミス回避して、効率的に設計を改訂およびリリースできます。

Autodesk Vault 製品

Autodesk Vault Workgroup

Autodesk Vault Workgroup データ管理ソフトウェアを使用すると、ワークグループ間でデジタル プロトタイプ情報を簡単に作成および共有できるため、生産性の向上と設計サイクルの短縮を実現できます。データ管理、データの検索と再利用、リビジョン コントロール、簡単に管理および設定を行うための機能が搭載されています。

Autodesk Vault Professional

Autodesk Vault Professional は、オートデスクが提供する最も包括的なデータ管理製品です。Vault Workgroup のすべての機能に加え、設計変更の追跡、部品表の管理、他のビジネス システムとのデータ交換のための機能が搭載されています。

Autodesk Vault Office

Autodesk Vault Office を使用すると、プロジェクトに関連するドキュメントを管理する必要がある CAD ユーザ以外のメンバーが、Vault Workgroup または Vault Professional の既存の配置に容易にアクセスできるようになります。Web クライアントおよびデスクトップ クライアントからアクセスでき、チーム メンバーはレビュー、リリース、変更管理のプロセスに参加できます。

	Vault Workgroup	Vault Professional	Vault Office*
ファイル管理ツール	✓	✓	✓
単一のワークグループ	✓	✓	✓
高速なデータ検索	✓	✓	✓
オートデスクの CAD 製品との統合	✓	✓	
データの再利用	✓	✓	
ファイル リビジョン コントロールとライフサイクル	✓	✓	✓
ファイルの自動命名	✓	✓	✓
CAD ユーザ以外の利用	✓	✓	✓
バッチ印刷ユーティリティ	✓	✓	✓
ファイルとフォルダのセキュリティ	✓	✓	✓
レポート機能	✓	✓	✓
マルチサイト複製		✓	
サーバベースの DWF TM パブリッシング		✓	
クエリ、表示、印刷用 Web クライアント		✓	✓
部品表 (BOM) 管理		✓	✓
設計変更の管理		✓	✓
企業のビジネス システムとの共存		✓	
* Vault Office の機能はすべて、Vault Workgroup または Vault Professional が配置されている場合に使用できます。Vault Office の一部の機能は、Vault Professional と併用した場合にのみ使用できます。			

オートデスクのデジタル プロトタイプは、製造に取り掛かる前にアイデアを探求するための革新的な方法です。チーム メンバーが部門の枠を超えてコラボレーションできるようになります。そして、あらゆる規模の企業や個人は、従来よりも短期間で素晴らしい製品を市場に投入できます。オートデスクのデジタル プロトタイプは、コンセプトから設計、製造、マーケティング、その他におよぶ、開始から終了までの製品開発プロセス全体を効率化します。

詳細およびご購入

世界各国でスペシャリストがお待ちしています。製品に関する専門知識、関係業界に精通した情報、そのほか単なるソフトウェア以上の価値を引き出すことができます。Autodesk Vault の購入については、オートデスク認定販売パートナーにお問い合わせください。最寄りの認定販売パートナーを検索するには、www.autodesk.co.jp/resellers をご覧ください。

オートデスクの教育サービス

オートデスクでは、学生および教育機関を対象に、設計業界で確実に成功するためのさまざまな情報（無償* ソフトウェア、カリキュラム、トレーニング教材、その他のリソースなど）を提供しています。オートデスク認定トレーニング センター（ATC®）でエキスパートによるトレーニングを受講し、オートデスク認定資格を取得してスキルを実証できます。詳細は、www.autodesk.co.jp/education をご覧ください。

Autodesk Subscription

Autodesk® Maintenance Subscription を同時にご契約いただくと、最新版や拡張機能の入手、柔軟なライセンス運用、強力なクラウド サービス、オンライン技術サポートなど、多くの特典をご利用いただけます**。詳細は、www.autodesk.co.jp/subscription をご覧ください。

Autodesk 360

Autodesk® 360 のクラウドベース フレームワークは、デスクトップの枠を超えた設計を可能にするツールとサービスを提供します。ワークフローを合理化し、効果的にコラボレーションを行って、いつでも、どこからでもアクセスして作業を共有できます。詳細は、www.autodesk.co.jp/360-cloud をご覧ください。

* 無償製品の使用にあたっては、ダウンロードしたソフトウェアに付属のエンドユーザ向け使用許諾契約に同意いただく必要があります。

** 製品および地域によっては、ご利用いただけない特典もあります。詳細についてはオートデスク認定販売パートナーもしくはオートデスクの担当営業までお問い合わせください。

© 2014 Autodesk, Inc. All rights reserved.

オートデスク株式会社 www.autodesk.co.jp

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーX 24F
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー3F



Autodesk, ATC, Autodesk Inventor, Autodesk ロゴ, AutoCAD, Buzzsaw, DWF, Inventor は、米国および/またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。該当製品およびサービスの提供、機能および価格は、予告なく変更される可能性がありますので予めご了承ください。また、本書には誤植または図表の誤りを含む可能性があります、これに対して当社では責任を負いませんので予めご了承ください。

オートデスク認定販売パートナー